

一般質問

Q&A



わかすぎ てるひさ
若杉 輝久議員

公明党議員会



質問の様子は
こちら！

聴覚補助機器等購入に
対する支援を

Q 本市の聴覚補助機器等購入に
対する補助制度と今後の計画
について伺う。

A 本市では身体障害者手帳を
持っている聴覚障がいのあるか
たに対して、障害者総合支援法に
基づく補装具支給制度による助成
をしており、原則費用の1割が自己
負担ですが、身体障害者手帳を持
っていない高齢者の補聴器購入に
対する本市独自の助成制度はありま
せん。

全国市長会において加齢性難聴
者の補聴器購入に対する補助制度
を創設するよう国に提言していま
す。本市としては国、県、他市町な
ども参考に加齢性難聴への対応に
ついて研究していきます。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

・カスタマーハラスメント
について

市県民税非課税世帯の
予防接種手続の簡素化を

Q 市県民税非課税世帯は高齢者
インフルエンザ・新型コロナウイルス
感染症予防接種を無料接種
できるが、手続に手間がかかる。制
度の趣旨を生かすために簡易にで
きないか。

A 無料で接種できるかたには予
診票を郵送し、その予診票を
持って市役所に来ていただき、無料
の証明印を押したものを医療機関
に持参し、提出する流れです。市役
所に来庁することが困難な場合は、
代理のかたからの申請や郵送での
申請を受け付けるなど適宜対応し
ています。

無料の対象者について、非課税世
帯の把握には税務課が所有する税
情報の利用が必要となることから、
個人情報保護法等、法令との整合
性が確保できるかなどを見極めな
がら関係各課等と協議し、簡略化
の実施に向けて検討していきます。

(健康福祉部長)



さいとう よしあき
斉藤 義明議員

自民党市政会



質問の様子は
こちら！

今年度のふるさと納税額
の目標は

Q 9月末までの実績は厳しく、
今年度の目標額6億円の達成
は厳しいと感じる。今後の取組と今
年度末の予想額を伺う。

A 今後の取組として、アマゾンジャ
パンがサービスを開始するポー
タルサイト「Amazonふるさと納
税」をオープン当初から利用するこ
とで新規の寄附者層を取り込み、
寄附の増額につなげます。

11月末時点で2億7877万円
の寄附を受け付けていますが、昨年
同月比で約20%の減額です。ただし
10月、11月単月では昨年同月比で
150%の増額であり、最終的には
目標額に近い寄附が寄せられると
見込んでいます。

今後も返礼品の充実に努めると
ともに、寄附後のサポートにも丁寧
に取り組めます。

(市長)

質問の主な項目

・人口ビジョンについて
・小中学生の不登校について

消防の救急業務の
現状と今後

Q 高齢化に伴い救急出動は増加
していると思われる。現状と今
後の問題点や対策について伺う。

A 直近3年間で搬送人員の増加
率が最も高い年齢層は高齢者
で、約24%増加しています。また、傷
病の程度別では入院を必要としな
い軽症と診断されたかたが約23%増
加しています。令和5年中の坂出市
及び宇多津町から搬送された人の
約4割に当たる1865人が軽症
と診断されています。

現状の主な取組としては、救急
車の適正利用の広報活動をしてい
ます。救急件数が約20年前に比べ
1.6倍の増加となった一方で、救急隊
員数は微増にとどまり、救急需要に
追いついていないことも課題です。救
急隊員の疲労や精神的負担の軽減
のために、職員の増員について検討
する必要があると考えています。

(消防長)